PRESS　RELEASE

四国学院大学

2026 年 11 月 25 日リリース

報道関係者各位

（送付先：善通寺記者クラブ、香川県教育委員会記者クラブ、三豊市記者クラブ）

演劇公演『キョウセイ』をきっかけに考える、香川での学びと暮らし。出演する卒業生によるキャリアトークを開催。

2026 年 12 月 12 日(土)、四国学院大学ノトススタジオにて、演劇公演『キョウセイ』の終演後に、関連企画としてキャリアトーク「舞台から広がる、香川での暮らしとこれから」を開催します。

本企画には、本学の卒業生 4 名が登壇します。香川で進学し、大学での学びや舞台芸術との出会いを経て、卒業後も香川県内で活動を続ける登壇者たち。それぞれの経験をもとに、「なぜ香川を選んだのか」「大学での学びが現在の仕事や活動にどうつながっているのか」「香川で暮らし、働くことにどのような魅力を感じているのか」など、リアルな声をお届けします。

舞台芸術との出会いをきっかけに広がった進路や人とのつながり、地域で自分らしいキャリアを築くこと。卒業生自身の言葉を通して、進学や将来の働き方について考える機会とします。

また、会場には高校生・大学生や保護者を対象とした個別相談ブースを設置します。大学での学びや学生生活、進学に関する疑問などを気軽に相談できる場を設け、香川で学ぶことを具体的にイメージしていただけます。

本企画に先立ち上演する演劇作品『キョウセイ』は、2021 年のコロナ禍に創作された作品を、新たなメンバーで再演するものです。3 つの家族が集う物語を通して、人と人がともに生きることを描きます。出演者の多くは本学演劇コースの卒業生であり、舞台での表現活動も、卒業後の多様な生き方やキャリアを知るきっかけとなります。

つきましては、ぜひ地域の方々にご覧いただきたく、本作品を貴媒体にてご紹介いただけますと幸いです。取材いただける場合は、お手数ですが事前にご連絡ください。

関連企画キャリアトーク

「舞台から広がる、香川での暮らしとこれから」

【日 時】2026 年 12 月 12 日(土)14:00 公演終了後
【対 象】高校生・大学生・保護者
【登 壇】沖野まや・北村茉由・多田羅智未・
福家雄介

公演情報

劇団オムツかぶれ公演『キョウセイ』
作・演出　仙石桂子
振付　白神ももこ（モモンガ・コンプレックス）

【日 時】2026 年 12 月 12 日(土)　14:00
19:00
13 日(日)　14:00

※12 日(土)14:00 の回のみキャリアトークあり。大学生以下は、観劇無料。

【会 場】四国学院大学 ノトススタジオ（香川県善通寺市文京町三丁目 2 番 1 号）
【ご予約】四国学院大学パフォーミング・アーツ研究所（SIPA）
TEL / FAX：0877-62-2324（平日 10：00～18：00） E-mail：sipa@sg-u.ac.jp

【この件に関するメディアの方のお問い合わせ先】
四国学院大学　広報担当　目黒寛之・吉岡舞美
TEL：0877-62-2208　　E-mail：liaison@sg-u.ac.jp　web ページ https://www.sg-u.ac.jp/